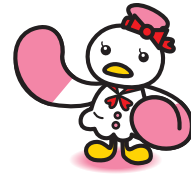




Letter of Port — NEWS

お知らせ



●「ザ・シンポジウムみなと in 札幌」のWEB開催について(予告)

今年度の「ザ・シンポジウムみなと」は、12月11日(金)に右記の内容で開催の予定です。

なお、今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、WEBによるライブ画像の配信で行います。詳細についてはホームページ等でご案内致します。

○テーマ：『新エネルギーを担う北海道のみなと～北海道における洋上風力発電の円滑な導入に向けて～』

○開催日時：令和2年12月11日(金)
14:00～

●関口信一郎氏が北海道の港町形成史と近代築港のルーツを描いた著書を刊行しました

当センター会員の関口信一郎氏が「北海道みなとまちの歴史 ～廣井勇が育んだ北の日本近代築港」を刊行しました。本書は明治期に海外から日本へ移植された近代築港の科学と、北海道開拓と港町の形成に大きく貢献した事実を明らかにした歴史書です。

日本における近代築港を、開拓期の北海道を舞台に生み育てた廣井勇は、札幌農学校を卒業後、アメリカで工学を学びました。その豊富な知識と北海道開発への使命感で、廣井は自ら道内の港湾開発を指導しました。これによって、北の地で近代築港の技術が大きく

発展した事実を明らかにします。さらに、函館・小樽・室蘭・釧路・留萌・苫小牧の各港が、いつ・どこで・どのような理由により建設されたかを詳述するとともに、港の建設とそれに伴う産業経済の発展によって港町が発展した過程が、歴史的・空間的に把握できるように記述。小樽運河や釧路港の建設過程など、従来の歴史書において不正確な点も訂正しました。(本書パンフレットより引用)

北海道の港町形成史と近代築港のルーツを知るための著書としてお薦めします。

本書購入の申し込みは下記のとおりです。



発行・発売 亜璃西社
札幌市中央区南2条西5丁目
FAX 011-221-5386